学校番号	３０２９

令和８年度 学 ＳＳ理数

教科	学 ＳＳ理数	科目	(学)ＳＳ数学Ⅲ	単位数	前期３，後期４（理科）	年次	３年次
使用教科書	数学Ⅲ（数研出版） 数学Ｃ（数研出版）						
副教材等	サクシード　数学Ⅲ+C[複素数平面、式と曲線]（数研出版） チャート式基礎からの数学Ⅲ+C[複素数平面、式と曲線]（青チャート）（数研出版） オリジナル・スタンダード数学演習Ⅲ・Ｃ〔複素数平面,式と曲線〕受験編（数研出版） スタンダード数学演習Ⅰ・Ⅱ・Ａ・Ｂ・Ｃ〔ベクトル〕受験編（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

いよいよ多くの授業が演習形式となります。演習形式で最も大切なのは「予習」→「授業」(→「質問」)→「復習」というサイクルを確実に実行することです。このいずれか一つでも欠けると学習の効果が激減します。それぞれのサイクルについて，簡単にアドバイスを書いておきます。

＜予習について＞

本番の試験では１題に与えられる時間は長くても３０分程度です。だからこそじっくりと、問題に取り組むことが必要なのです。解けなかった場合でも「解けなかった」で予習を終えるのではなく，教科書やサクシード、チャートなどで類題を調べるなどの出来うる努力をして授業に臨みましょう。知識が定着してきた段階では，参考書などを用いずに自分の力だけで長時間考えられる思考力を養うことも大切です。自分が今どの段階にいるのかを冷静に見極めてください。

＜授業について＞

他の人の考え方，参考になる考え方をしっかりと吸収してください。ただ「合っていた」「間違っていた」では授業を受けるメリットは皆無に等しいです。また，目の前の１題が解けるだけでは価値はありません。我々はその１題を題材に，どのようなアプローチをすれば解答に近づけるのか，沢山のヒントを与えています。メモをとり，活かしてください。万が一，授業中に理解出来なかった所があれば，できるだけ早く質問するなどして解決しておきましょう。

＜復習について＞

わかったつもりでも自分ではなかなか再現できないのが数学の難しさです。何も見ずに自分の頭から理想の答案を引き出せるように復習に励んでください。

最後に．．．数学で大切なことは「解き方を覚える」のではなく，「自分の持っている知識を使って解いていく」ことです。すぐに解答に頼らず，自分で考える習慣を身につけてください。

2　学習の到達目標

①大学入試問題を収録した問題集を用いて，演習形式の授業を行うことにより，基本事項の確認と定着を図るとともに，問題解決方法を身につける。
②生徒自身の答案を相互に検討しあうことで，読みやすく意図が伝わる答案の書き方を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識･技能	b:思考･判断･表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	数学における基本的な概念，原理・法則などを体系的に理解し，知識を身に付けている。 数学において，事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。	事象を数学的に考察し表現したり，思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して，数学における数学的な見方や考え方を身に付けている。	数学の考え方に関心をもつとともに，数学のよさを認識し，それらを事象の考察に積極的に活用して数学的論拠に基づいて判断しようとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学期末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

校内名称「数学Ⅲ」

	期間	単元	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
					知(a)	思(b)	主(c)
理科	前期中間考査まで	積分法	不定積分 置換積分 部分積分 いろいろな関数の不定積分 定積分 定積分の置換積分 定積分の部分積分 面積 体積	a:積分法の意味を理解し，置換積分や部分積分を用いて様々な関数の積分が計算できる。また，定積分を用いて面積や体積が求められる。 b:積分の定義から，いろいろな関数の積分について考察できる。定積分と面積，体積との関りについて考察できる。 c:いろいろな関数について積分を考え，その結果について考察しようとする。定積分と面積，体積との関わりについて考察しようとする。	考査	考査	課題レポート
	前期期末考査まで	微分法の応用	速度と加速度 近似式	a:速度や加速度，曲線の長さを求めることできる。近似式の意味を理解している。 b:速度や加速度，近似式，曲線の長さについて考察できる。 c:微積分を用いて，速度や加速度，曲線の長さについて考察しようとする。	考査	考査	課題レポート
		積分法	曲線の長さ 速度と道のり 微分方程式				
		総合演習	数学Ⅲ総合演習	a:数学における基本的な概念，原理・法則などを体系的に理解し知識を身につけている。演習で，数学的に表現・処理する方法や推論の技能を身につけている。 b:演習で数学的に考察したり思考の過程を振り返り，多面的・発展的に考えることができる。 c：演習に積極的に取り組もうとしている。			
	後期中間まで	総合演習	数学Ⅲ総合演習	a:数学における基本的な概念，原理・法則などを体系的に理解し知識を身につけている。演習で，数学的に表現・処理する方法や推論の技能を身につけている。 b:演習で数学的に考察したり思考の過程を振り返り，多面的・発展的に考えることができる。 c：演習に積極的に取り組もうとしている。	考査	考査	課題レポート
	後期期末考査まで	総合演習	数学Ⅲ総合演習	a:数学における基本的な概念，原理・法則などを体系的に理解し知識を身につけている。演習で，数学的に表現・処理する方法や推論の技能を身につけている。 b:演習で数学的に考察したり思考の過程を振り返り，多面的・発展的に考えることができる。 c：演習に積極的に取り組もうとしている。	考査	考査	課題レポート

※　表中の観点について　　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

校内名称「数学Ｃ」

	期間	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
					知(a)	思(b)	主(c)
理科	前期中間考査まで	式と曲線	二次曲線と媒介変数表示	a:２次曲線の方程式を利用して，焦点・軸や接線などを調べることができる。また，いろいろな曲線を媒介編集や極座標を用いて表すことができる。 b:２次曲線の定義や性質を理解している。また，媒介変数表示や極座標の意味を理解している。方程式と関連づけて考察することができる。また，いろいろな曲線を媒介変数表示や極座標を用いて，事象を考察することができる。 c：２次曲線の基本的な性質を具体的な事象の考察に活用しようとする。また，媒介変数表示や極座標を用いて，いろいろな曲線を表すことに関心を持っている。	考査	考査	課題レポート
		総合演習	数学Ⅰ・Ⅱ・A・B・C総合演習				
	前期期末考査まで	総合演習	数学Ⅰ・Ⅱ・A・B・C総合演習	a:数学における基本的な概念，原理・法則などを体系的に理解し知識を身につけている。演習で，数学的に表現・処理する方法や推論の技能を身につけている。 b:演習で数学的に考察したり思考の過程を振り返り，多面的・発展的に考えることができる。 c：演習に積極的に取り組もうとしている。	考査	考査	課題レポート
	後期中間考査まで	総合演習	数学Ⅰ・Ⅱ・A・B・C総合演習	a:数学における基本的な概念，原理・法則などを体系的に理解し知識を身につけている。演習で，数学的に表現・処理する方法や推論の技能を身につけている。 b:演習で数学的に考察したり思考の過程を振り返り，多面的・発展的に考えることができる。 c：演習に積極的に取り組もうとしている。	考査	考査	課題レポート
	後期期末考査まで	総合演習	数学Ⅰ・Ⅱ・A・B・C総合演習	a:数学における基本的な概念，原理・法則などを体系的に理解し知識を身につけている。演習で，数学的に表現・処理する方法や推論の技能を身につけている。 b:演習で数学的に考察したり思考の過程を振り返り，多面的・発展的に考えることができる。 c：演習に積極的に取り組もうとしている。	考査	考査	課題レポート

※　表中の観点について　　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度